

県提示テーマ一覧（令和8年度）

募集テーマ①

県の分野別施策の中から、NPO等と協働して解決したいテーマ	障がいへの理解を図る普及啓発活動
上記テーマの課題	<p>平成28年4月1日に施行された「障がいのある人もない人も共に暮らしやすい宮崎県づくり条例」では、障害者差別解消法の趣旨を踏まえ、障がいを理由とする不利益な取扱の禁止や、障がい者に対して合理的な配慮を提供することなどが定められているが、県民・事業者等への認知度が低く、障がいを理由とした差別に関する相談は後を絶たない。</p> <p>令和8年度は条例施行から10年目となる節目であり、また国スポ・障スポ開催を目前に控え、おもてなしのためにも県民の意識啓発が急務である。</p>
上記テーマの事業イメージ	「障がいを理由とする差別の解消」に関連した親しみやすいPR動画等の作成や多様な層にリーチできる広告媒体を活用したPR、啓発イベント実施等
県担当課	障がい福祉課 社会参加推進・管理担当 電話番号：0985-32-4468

募集テーマ②

県の分野別施策の中から、NPO等と協働して解決したいテーマ	商店街の「人が集まる場」としての活用事例創出
上記テーマの課題	<p>現在の商店街には、カルチャーや交流を創出する機能や「街の顔」としての働き等、買物機能以外が求められている。しかし他方では、中・大規模商圈を前提とする商業施設の減少及びEC（電子商取引）への更なる移行が予想される人口減少後の社会を見据え、買物機能の再発揮にも期待が寄せられている。以上のことから、商店街は将来の需要に備えて存続する必要</p>

	があり、そのため、現在においては買物以外の機能を充実させ人流の維持・創出に努めなければならない。
上記テーマの事業イメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども・若者（アルファ世代）が喜ぶイベント ・子ども連れの育児世代が参加したくなるイベント 等 ※定期的・反復的に開催可能な内容が望ましい。
県担当課	商工政策課 商工団体・商業振興担当 電話番号：0985-26-7098

募集テーマ③

県の分野別施策の中から、NPO等と協働して解決したいテーマ	共生社会の実現に向けたスポーツの推進
上記テーマの課題	障がいのある方が身近な地域でスポーツを楽しむことができる環境の整備が課題である。また、障がいのある人とない人が「ともに」行うスポーツを推進していく場を増やしていく必要がある。
上記テーマの事業イメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者を対象としたスポーツ活動の充実を目的とした教室や体験会等の開催 ・障がいのある人とない人が「ともに」スポーツを行うことができる場の提供
県担当課	障スポ大会課 大会競技担当 電話番号：0985-26-7835

募集テーマ④

県の分野別施策の中から、NPO等と協働して解決したいテーマ	高齢者等のデジタルデバインド対策
上記テーマの課題	社会のデジタル化が急速に進む中で、「誰一人取り残さない」デジタル社会の実現が求められている。このような中、デジタルに不慣れな方に対するサポートが必要であるが、各市町村において、携帯ショップの有無など環境に差があ

	<p>るため、デジタルツールに触れる機会を増やすための取組への支援が必要である。</p>
<p>上記テーマの事業イメージ</p>	<p>近隣に携帯ショップがない地域の高齢者を対象に、最も身近なデジタルツールであるスマートフォンの操作講習会（電話、SNS、キャッシュレス決済等）の開催や、既存の高齢者サロンで生成AIの活用方法の紹介などをイメージしている。</p>
<p>県担当課</p>	<p>デジタル推進課 デジタル戦略推進担当 電話番号：0985-26-7046</p>